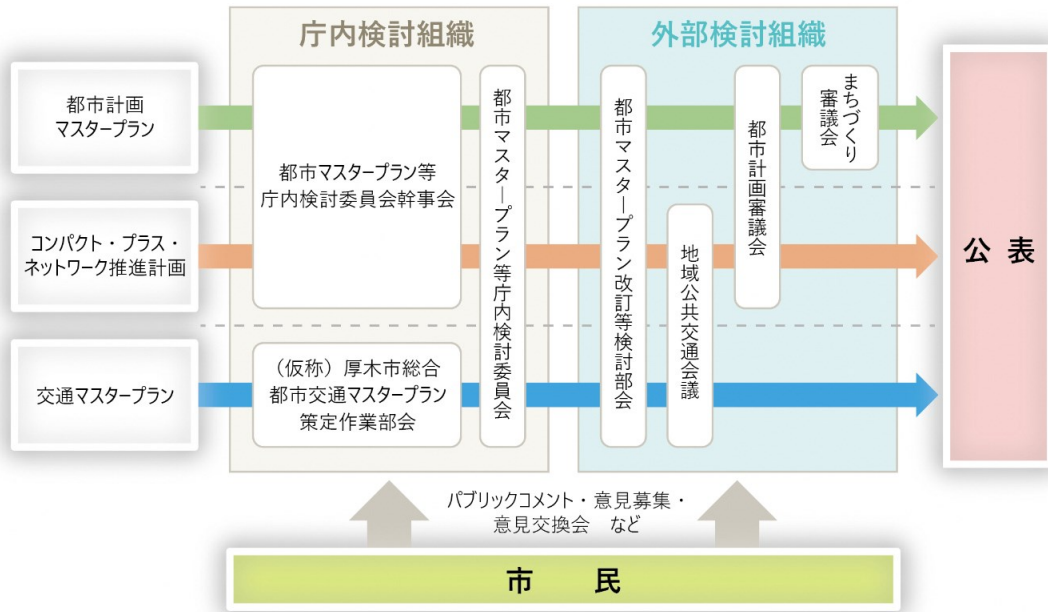


## 資料編

1 策定体制等.....	108
2 用語集 .....	115

1 策定体制等

(1) 策定体制



(2) 厚木市都市計画マスタープラン等策定経過

	都市計画マスタープラン	コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画	交通マスタープラン
平成30年度	4月13日 第1回都市マスタープラン等庁内検討委員会		
	4月25日 第1回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会		
	6月18日 都市計画審議会		
	7月17日 第2回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会		
	7月26日 第2回都市マスタープラン等庁内検討委員会		
	8月2日 第1回都市マスタープラン改定等検討部会		
	8月27日 第1回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会		
	10月1日 第3回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会		
	10月10日 第3回都市マスタープラン等庁内検討委員会		
	10月12日 第4回都市マスタープラン等庁内検討委員会		
	10月30日 第2回都市マスタープラン改定等検討部会		
	12月13日 都市計画審議会		
	12月20日～3月1日 地区意見交換会		
	1月30日 第4回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会		
	2月19日 第5回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会		

平成30年度		2月20日 第2回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会
		2月22日 平成30年度第2回地域公共交通会議
	2月28日 第5回都市マスタープラン等庁内検討委員会	
	3月25日 第3回都市マスタープラン改定等検討部会	
令和元年度	7月26日 第6回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会	7月26日 第3回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会
		8月1日 令和元年度第1回地域公共交通会議
	8月20日 第6回都市マスタープラン等庁内検討委員会	
	9月11日 第4回都市マスタープラン改定等検討部会	
	2月4日～2月27日 地区意見交換会	
令和2年度		6月29日 第4回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会
	7月2日 第7回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会	
	7月13日 第7回都市マスタープラン等庁内検討委員会	
		8月5日 令和2年度第1回地域公共交通会議
	8月5日 第5回都市マスタープラン改定等検討部会	
	9月10日～10月8日 地区意見交換会	
	10月19日 第8回都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会	
		10月22日 第5回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会
	10月28日 第8回都市マスタープラン等庁内検討委員会	
		10月30日 令和2年度第2回地域公共交通会議
	11月6日 第6回都市マスタープラン改定等検討部会	
	11月13日、21日、22日 意見交換会	
	12月11日 都市計画審議会	
	12月23日 まちづくり審議会	
	12月28日～2月3日 パブリックコメント	
	第9回都市マスタープラン等庁内検討委員会・同幹事会(書面開催:議決日2月22日)	
		第6回(仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会(書面開催:議決日2月22日)
	都市計画審議会(書面開催:議決日3月4日)	
		令和2年度第3回地域公共交通会議(書面開催:議決日3月8日)
まちづくり審議会(書面開催:議決日3月9日)		

## (3) 検討組織

## ア 厚木市都市計画審議会委員名簿（敬称略）

氏 名	役 職 名 等
◎梶田 佳孝	東海大学工学部土木工学科 教授
○堀池 春夫	厚木市農業委員会 会長
阿部 伸太	東京農業大学地域環境科学部造園科学科 准教授
海老澤 模奈人	東京工芸大学工学部建築学科 教授
古茶 珠枝	すまいる設計事務所 所長
露木 輝久 齋藤 謙司（～令和2年11月17日） 三木 健明（～平成30年6月27日）	神奈川中央交通株式会社 運輸計画部次長 神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長
中村 幹夫	厚木商工会議所 会頭
松本 辰秀	元厚木市まちづくり事業部長
高橋 豊 高橋 知己（～令和2年8月20日） 名切 文梨（～令和元年8月20日） 井上 敏夫（～平成30年8月20日）	都市経済常任委員会 委員長
寺岡 まゆみ 難波 達哉（～令和元年8月20日）	厚木市議会 議長
河辺 裕司 清水 昭人（～令和元年9月4日）	神奈川県厚木警察署長
久保 徹 関矢 博己（～令和元年5月31日）	神奈川県厚木土木事務所長
大原 俊子	公募市民
田中 玲子	公募市民
寺岡 充 清水 隆敏（～令和元年11月21日）	公募市民

（◎は会長、○は副会長）

## イ 厚木市都市マスタープラン改定等検討部会委員名簿（敬称略）

氏 名	役 職 名 等
◎中村 文彦	横浜国立大学大学院 教授
○海老澤 模奈人	東京工芸大学工学部建築学科 教授
阿部 伸太	東京農業大学地域環境科学部造園科学科 准教授
梶田 佳孝	東海大学工学部土木工学科 教授
露木 輝久 齋藤 謙司（～令和2年11月17日）	神奈川中央交通株式会社 運輸計画部次長 神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長
山口 泉 神保 忠男（～令和元年9月10日）	厚木市自治会連絡協議会 会長
吉野 崇 杉井 学治（～令和2年8月4日）	独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部事業企画部 事業企画課 担当課長
野元 薫 杉田 則夫（～令和元年9月10日）	社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 事務局長 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 常務理事
西村 靖生	小田急電鉄株式会社 生活創造事業本部まちづくり推進部主幹
葉山 神一	厚木商工会議所 専務理事
牧瀬 稔	関東学院大学法学部地域創生学科 准教授
三橋 義人	公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会 県央支部 支部長
宮森 潤二	厚木市農業協同組合指導販売部長
大原 俊子	公募市民
田中 玲子	公募市民
寺岡 充 清水 隆敏（～令和元年11月21日）	公募市民

(◎は部会長、○は職務代理)

## ウ 地域公共交通会議委員名簿（敬称略）

氏名	役職名等
◎中村 文彦	横浜国立大学大学院 教授
○山口 泉 ○神保 忠男（～令和元年6月30日）	厚木市自治会連絡協議会 会長
小堤 健司	神奈川県バス協会 常務理事
渡邊 要	神奈川県タクシー協会 相模支部理事
露木 輝久 齋藤 謙司（～令和3年1月3日）	神奈川中央交通株式会社 運輸計画部次長 神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長
小川 司 立山 昭憲（～令和元年6月30日）	小田急電鉄株式会社 交通サービス事業本部交通企画部長
太田 和利	神奈川県交通運輸産業労働組合協議会 幹事
小松 紀久男	厚木市老人クラブ連合会 会長
間瀬 志津子 松尾 美智代（～令和2年7月17日）	厚木市地域婦人団体連絡協議会 会長
畑中 靖敏	厚木市身体障害者福祉協会 副会長
佃 賢一 曾根 大（～令和2年7月17日）	厚木市立小中学校PTA連絡協議会 幹事
小泉 伸介 小松 和則（～令和元年6月30日）	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）
加藤 秀一 野口 享洋（～令和2年7月17日） 池田 六大（～令和元年6月30日）	神奈川県厚木土木事務所 工務部長
木村 雄介 佐藤 定裕（～令和2年8月30日） 竹内 洋一（～令和元年6月30日）	神奈川県厚木警察署 交通担当次長
齊藤 栄一 金岡 知世（～令和元年6月30日）	神奈川県県土整備局都市部交通企画課
見上 知司 前場 清（～令和2年3月31日） 加藤 明夫（～令和元年3月31日）	厚木市まちづくり計画部長

（◎は会長、○は副会長）

## エ 厚木市まちづくり審議会委員名簿（敬称略）

氏 名	役 職 名 等
◎八尾 廣	東京工芸大学工学部建築学科 教授
○永島 敏夫	一般社団法人厚木市建設業協会 専務理事
入江 彰昭	東京農業大学地域環境科学部地域創成科学科 准教授
小泉 昇	元厚木市まちづくり計画部 許認可担当部長
後藤 美幸	神奈川県厚木警察署 交通第一課長
藤原 博之	神奈川県厚木土木事務所 まちづくり・建築指導課長
古澤 告夫	公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会 県央支部 本部理事
古屋敷 直樹	一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 厚木支部 副支部長
白鳥 佑記	公益社団法人厚木青年会議所 直前理事長

（◎は会長、○は副会長）

## オ 庁内検討組織

### （ア） 厚木市都市マスタープラン等庁内検討委員会

副市長（委員長）／副市長（副委員長）／教育長（副委員長）／理事兼道路部国県道調整担当部長／市長室長／政策部長／総務部長／財務部長／福祉部長／市民健康部長／こども未来部長／協働安全部長／環境農政部長／産業振興部長／まちづくり計画部長／許認可担当部長／都市整備部長／市街地整備担当部長／道路部長／消防長／教育総務部長／社会教育部長／農業委員会事務局長

### （イ） 厚木市都市マスタープラン等庁内検討委員会幹事会

まちづくり計画部長（リーダー）／都市計画課長（サブリーダー）／交通政策担当課長（サブリーダー）／危機管理課長／企画政策課長／行政経営課長／行政総務課長／財政課長／地域包括ケア推進担当課長／健康長寿推進課長／保育課長／市民協働推進課長／環境政策課長／農業政策課長／産業振興課長／河川ふれあい課長／市街地整備課長／まちづくり推進課長／道路管理課長／消防総務課長／教育総務課長／社会教育課長／農業委員会事務局専任主幹

## (ウ) (仮称)厚木市総合都市交通マスタープラン策定作業部会

まちづくり計画部長(部会長)／交通政策担当課長(副部会長)／地域包括ケア推進担当課長／交通安全課長／産業振興課長／都市計画課長／市街地整備課長／中町第2-2地区整備担当課長／道路管理課長／国県道調整担当課長／道路維持課長／道路整備課長／幹線市道担当課長

## (4) 市民参加の取組

## ア 地区意見交換会

市内15地区において、各地区の地域づくり推進委員会や自治会連絡協議会の皆様を対象として意見交換会を実施しました。

(1) 平成30年度 平成30年12月20日から平成31年3月1日まで(15地区)

(2) 令和元年度 令和2年2月4日から令和2年2月27日まで(12地区)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、厚木北地区、森の里地区、玉川地区は書面で意見を照会しました。

(3) 令和2年度 令和2年9月10日から令和2年10月8日まで(8地区)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、厚木南地区、依知北地区、睦合北地区、小鮎地区、南毛利地区、南毛利南地区、相川地区は書面で意見を照会しました。

## イ 市民参加手続

意見交換会及びパブリックコメントを次のとおり実施しました。

## (ア) 意見交換会

開催年月日	開催場所	参加者数
令和2年11月13日	市役所第2庁舎16階会議室	21人
令和2年11月21日	荻野運動公園会議室	5人
令和2年11月22日	ぼうさいの丘公園講義室	8人

## (イ) パブリックコメント

期間 令和2年12月28日から令和3年2月3日まで

計画名	意見を頂いた人数	意見の件数
厚木市都市計画マスタープラン	5人	15件
厚木市交通マスタープラン	2人	4件
厚木市コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画	3人	19件



## 2 用語集

用語	説明
<b>【あ行】</b>	
アクセス交通	郊外から鉄道駅に向かう交通。
イグレス交通	鉄道駅から郊外に向かう交通。
上屋	バス停に設置された屋根(シェルター)。
<b>【か行】</b>	
回遊性	買い物客などが、店舗内や商店街などを歩き回ること。
幹線道路	主要な地点を結び、道路網の骨格を形成する道路。
狭あい道路	一般的に幅員が4メートル未満の道路。
緊急輸送道路	救助や消火活動など応急対策のために、防災拠点や主要都市を連絡する国道など。
区画整理	道路や公園などの公共施設の整備及び改善並びに土地の利便性や資産価値の向上を目的として、公共施設を新設及び改修して一体的に整備し、また、それと同時に土地の形状もきれいに区画し住みよい街を作るというまちづくりの代表的な手法の一つ。
グリーンベルト	歩道のない道路において、運転者に注意を喚起し、通学する児童や歩行者の安全を確保するために、路肩をグリーンに塗ったエリアのこと。
高規格(幹線)道路	「高速自動車国道」及び「一般国道の自動車専用道路」。
公共交通徒歩圏人口カバー率	公共交通徒歩圏人口カバー率 = 公共交通カバー圏域の人口 / 総人口 〔公共交通カバー圏域〕 鉄道駅から半径 800m以内、片道 30 本/日以上 のバス停から 半径 300m以内の地域のこと。
公共車両優先システム(PTPS)	交通管理者の交通管制システムとバス事業者のバスロケーションシステムとを有機的に結合した新たな公共車両優先システムのこと。
交通結節点(交通結節機能)	異なる交通手段や複数の路線を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設のこと(鉄道駅、バスターミナルなど)。
<b>【さ行】</b>	
サイクルアンドバスライド	自転車に乗ってバス停まで移動し、路線バスに乗り換えること。
シケイン	車両通行部分の線形をジグザグにしたり蛇行させたりして、運転者に左右のハンドル操作を強いることにより、車の走行速度を低減させる道路構造。
信号現示	信号が現在の状況を色や音、形などを用いて示すこと。
スケアードストレート	スタントマンが事故現場を再現したりし、恐怖を実感することでそれにつながる危険行為を未然に防ぎ、交通ルールを遵守することの大切さを体感させる教育方法。
スムーズ歩道	車道方向にはハンプ(凸部)構造とすることで自動車の走行速度を低減するとともに歩道と横断歩道の段差を解消して、歩道と横断歩道の通行がスムーズになる道路構造。

用語	説明
重点整備地区	交通バリアフリー法による駅周辺の特定旅客施設を中心とした通常徒歩で移動する範囲のこと。
生成交通量	ある地域に居住する人が引き起こすすべてのトリップ(単位:トリップ/日)。
ゾーン30	生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するために、区域を定めて時速30キロの速度規制を設けたり、通り抜けを抑制したりする交通安全対策の一つ。
<b>【た行】</b>	
代表交通手段	一つのトリップの中で、幾つかの交通手段を乗り換えた場合、そのトリップの中の主な交通手段。主な交通手段の集計上の優先順位は、鉄道→バス→自動車→二輪車、徒歩の順としている。
デジタルサイネージ	映像表示装置とデジタル技術を用いて、案内情報などをリアルタイムに配信するデジタル案内板。
東京 PT(パーソントリップ)調査	東京都市圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部)において、「どのような人が」「どのような目的で」「どこからどこへ」「どのような交通手段で」移動したかなどを調べるもの。
特異事故	重大な事故のこと。
特定経路	重点整備地区内の特定旅客施設と主要な施設間を連絡する経路のこと。
トランジットモール	自家用自動車の通行を制限し、路線バス、路面電車、タクシーなどの公共交通機関だけが優先的に通行できる形態の歩車共存道路。
トリップ	人がある目的をもって、ある地点からある地点へと移動する単位をトリップといい、1回の移動でいくつかの交通手段を乗り換えても1トリップと数える。
トリップエンド	一つのトリップにおける出発地と到着地のこと。
端末交通手段	出発地から鉄道駅・バス停、または鉄道駅・バス停から目的地までの交通手段のこと。
<b>【な行】</b>	
波打ち歩道	切り上げと切り下げが連続している状態で、自転車、車椅子などが通行しにくい状態の歩道。
ノンステップバス	床面を低くして乗降口の段差をなくし、高齢者や障がい者が乗り降りしやすいバス。
<b>【は行】</b>	
ハイグレードバス停	屋根やベンチを設けることにより路線バスを快適に待つ環境を確保し、路線バスの到着接近表示や情報表示器(ニュース、お知らせなどが流れる)などを装備したバス停。
バスバース	駅前広場やバスターミナルにおいて、バスの利用客が乗り降りするためのバス停留スペースのこと。
バスロケーションシステム	バスの現在位置や到達までの待ち時間などの情報を利用者に提供するシステム。
発生集中交通量	ある地域から出発したトリップの数とその地域に到達したトリップの数の合計値。

用語	説明
バリアフリー新法	高齢者や障がい者が肉体的・精神的に負担なく移動できるように、街や建物のバリアフリー化を規定したもので、病院やデパートなど不特定かつ多数の人が利用する建物を対象とする「ハートビル法」と、鉄道や路線バスなどの公共交通機関を対象とする「交通バリアフリー法」を統合する形で2006年12月に施行された法律。
バリアレス縁石	側面を特殊な形状に加工し、路線バスの乗降口と停留所の隙間を小さくすることでバス停とバス乗降口との段差や隙間(すきま)を解消する縁石。
ハンプ	車道に設置した凸型路面で、その部分を通過する車両を押し上げるものであり、運転者が事前にこれを視界の中で確認して、速度を低減することをねらった道路構造。
FRINGE駐車場	中心部への自動車乗り入れを抑制するために中心部周辺(FRINGE)に計画的に配置された駐車場。
<b>【ま行】</b>	
モビリティサービス	本計画書では、交通に関わるサービスや環境のことを総称して定義したものの。
モビリティマネジメント	一人一人のモビリティ(移動)が、社会的にも個人的にも望ましい方向(過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等)に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策。
<b>【や行】</b>	
ユニバーサルデザイン(UD)タクシー	健康な人だけでなく、足腰の弱い高齢者、車いす使用者、妊娠中の人など、誰もが利用しやすく、みんなにやさしいタクシー車両。
<b>【ら行】</b>	
ライジングボラード	車の進入を抑止し、特定の車のみでの進入を可能とすることを目的とした構造物で、許可された車両が進入する場合、道路中央に設置されたポールを下降させることにより通行が可能となる仕組みのこと。
旅行速度	ある区間の総延長を走行に要した時間で割った平均速度。
<b>【英数字】</b>	
ICカード	情報の記録や計算を行うために、集積回路(IC)を組み込んだカード。
ICT	情報通信技術(Information and Communication Technology)の略。
MaaS(マース)	Mobility as a Service の略で、先進技術を活用して公共交通か否か、またその運営主体にかかわらず、マイカー以外のすべての交通手段によるモビリティ(移動)を一つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ 新たな「移動」の概念。
OD	ODのOは出発地(origin)、Dは目的地(destination)のこと。

